

平成 29 年度

事 業 報 告

社会福祉法人 遊佐厚生会

平成29年度 法人の事業報告

1. 経営の概要について

平成29年度は、社会福祉法の改正による社会福祉法人制度改革が全面施行となりました。経営組織のガバナンスの強化を初めとする諸課題に対応が求められる年となりました。

法人の業務執行についての意思決定機関として位置づけられた理事会では、法人運営に必要な議案の審議や定期的な業務執行状況の報告を行っており、法人の議決機関として位置づけられた評議員会では、法人運営の体制や基本ルールの決定などの決議を行なってそれぞれその役割を果たしてきました。

また、地域における社会福祉法人の役割に応えるため、制度サービスといわれる障がい福祉サービスや介護保険サービスの提供に加えて、特別養護老人ホームゆうすいや相談支援センターにおいて法人独自に広く交流の場を開設し、様々な介護や生活支援等に関する相談支援に取り組んできました。

日常的な事業活動では、経営会議と本部会議を毎月開催し定期的な業績検討を行い、適切な事業経営に努めてきました。法人全体としてはサービス活動収益については增收となりましたが、経常増減差額については前年度に比較して減収となりました。

月光園は、利用者の体調管理に万全を期すため嘱託医や医療機関との連携を図つてきましたが、障害や病状の進行による入院者や医療ケアの増幅による退所の発生の影響もあり稼働率については低下しました。また、一昨年の感染症拡大の反省を踏まえて予防に努めた結果、インフルエンザやノロウィルス罹患者の発生はありませんでした。

ゆうとびいは、生活介護は前年度に比較し稼働率は上昇しましたが、生活訓練、日中一時支援ともに低下しました。利用者確保につながる新規事業の実施について検討課題となっています。

特別養護老人ホームゆうすいは、入所利用者の平均介護度が上昇や退所者の平均在籍期間が短くなる傾向が見られます。稼働率は前年度より低下しましたが、短期入所ではロングショートの受入れにより前年度を上回る稼働率となりました。また、デイサービスセンターにおいては経営努力に努めながら自立支援を明確化した「遊佐町介護予防・日常生活支援総合事業」の受託事業である「いきいき元気教室」を実施してきました。

特別養護老人ホームにしだては、地域密着型介護保険施設としての定着や空床に対する早期の対応に努めてきたことなどから入所利用者の稼働率は昨年度と比較し上回りました。短期入所は、定期的に利用されている方の入所移行や入院などで前年度の稼働率を下回りました。

ボランティア活動をしている方々に関しては、法人全体でボランティア懇談会を実施するとともに遊佐町社会福祉協議会との共催でボランティア感謝デーとして山形県出身の演歌歌手最上川司の歌と女芸人シンディーのものまねによる「新春歌謡ショー」を開催し、日頃お世話になっているボランティアの方々に対して感謝の意を表しました。

2. 法人経営について

理事会は、3ヶ月に一度定期的に開催するほか必要に応じて開催し、年間計8回の開催となりました。議案は、理事長・常務理事の選定、規則の改正、入札執行委任、契約の締結、事業計画及び収支予算・補正予算・事業報告並びに収支決算等の議案を審議しました。また、定期的に理事長、常務理事より職務執行状況として各施設の利用状況や経営実績の報告を行なっています。

評議員会は、定時評議員会1回、臨時評議員会1回、年間計2回開催しました。定時評議員会では、制度改革に伴う新たな理事・監事の選任や役員等報酬規程や支給総額の決定、前年度決算の承認等審議し、臨時評議員会では新年度事業計画や新年度予算について協議しました。

議案数は、理事会34件、評議員会13件、計47件を提出し、全議案について原案どおり決議されました。

議案の内訳は、次のとおりです。

- | | |
|----------------|-----|
| ○ 人事案件 | 15件 |
| ○ 事業案件 | 19件 |
| ○ 予算・決算・補正予算案件 | 4件 |
| ○ 規程等（改正・設定）案件 | 9件 |

経営の健全化を図るため理事長、常務理事、各施設長、各課長の出席による経営会議を毎月開催し、会計事務所の指導をいただきながら各施設の経営実態を把握し、その内容分析や検討、協議を行なってきました。

平成29年度の事業活動実績は、法人全体でサービス活動収益1,194,736千円、前年対比101.1%で12,563千円增收、サービス活動増減差額は前年比10.2%の2,855千円で25,062千円減収となりました。

また、経常増減差額についても前年比33.3%の12,198千円で24,395千円の

減収となりました。当期活動増減差額は 12,932 千円で前年比 35.3% の 23,653 千円減収となりました。

* 法人並びに各施設の決算状況は、別紙のとおりです。

3. 役員等人事管理について

平成 29 年度の理事会、評議員会に係る役員人事は、社会福祉法人制度改革により定員等が改正されたことにより大幅な異動となりました。

理事については、佐藤いづみ氏（ゆうすい嘱託医）、佐藤正子氏（学識経験者）、高橋良彰氏（学識経験者）、梶原勇悦氏（学識経験者）が退任され、平成 29 年 6 月に金子和恵氏（ゆうすい施設長）、今野豊一氏（学識経験者）、加藤恵津氏（月光園園長）が選任されました。

また、理事の互選により今野熊治郎理事が理事長に選定され、常務理事について菅原聰理事が選定されました。

監事については、東海林和夫氏が退任され、平成 29 年 6 月に本間康弘氏（学識経験者）が選任されました。

評議員については、新制度への移行により平成 28 年度末に評議員 17 名全員が退任され、佐藤とよ氏（遊佐町手をつなぐ育成会会长）と高橋俊子氏（遊佐町ボランティア連絡協議会運営委員）の新任評議員 2 名と佐藤作治氏（月光園家族会会长）、大網旬子氏（酒田地区歯科医師会大網歯科医院院長）佐藤義雄氏（ゆうすい家族会会长）土門斉氏（遊佐医会土門医院院長）高橋麗子氏（遊佐町商工会理事・女性部長）池田政幸氏（遊佐町民生児童委員協議会副会長）齊藤清氏（遊佐町老人クラブ連合会会长）の 7 名の評議員、合計 9 名が選任されました。なお、高橋麗子氏（遊佐町商工会理事・女性部長）が平成 30 年 3 月に退任し、平成 30 年度で後任評議員の選任をすることとなります。

職員採用については、正規職員 4 名を新規採用したほか臨時職員から正規職員へ 2 名の職員を登用しました。

職員の人材育成については、職種ごとの現任者研修、全国、地区、県規模の研修に派遣並びに内部研修を実施したほか、資格取得研修への派遣を行いました。

4. 苦情処理関係について

社会福祉法第 82 条の規定に基づき、5 名の第三者委員で構成する「苦情処理委員会」を設置しております。毎年委員会を開催し、委員には各施設の状況報告等を行い、また、施設行事にも参加をしていただいたほか、利用者・家族等

へのPRを行って苦情解決に対応するなど苦情解決の知識・技術の向上を図つていただきました。

今年度も家族等の方が多く参加する行事に併せて相談日を設け、気軽に申し出ができるようにしました。

月光園・ゆうすい・あいあい・ゆうとぴい・にしだてに於いて年間17回の「苦情相談日」を開催いたしました。その苦情申出・受付状況は次のとおりとなっています。

平成29年度 苦情申出・受付状況

相談事項	月光園	ゆうすい等	ゆうとぴい	にしだて
介護に関するもの	6	3	0	1
看護に関するもの	0	0	0	0
金銭に関するもの	0	1	0	0
利用者同志に関するもの	0	0	0	0
施設サービスに関するもの	5	2	3	2
その他	0	3	0	3
計	11	9	3	6
申出利用者数	5	9	3	6

5. 情報開示について

社会福祉法人制度改革により事業運営の透明性の向上が求められていることから、社会福祉法や諸規程に基づく収支計算書類等の関係書類を備え置いて、一般の閲覧に供するなど対外的な情報開示に適切に対応してきました。

また、法人ホームページ及び各施設の広報に決算等の概要を掲載し、全国社会福祉法人経営者協議会のホームページにも計算書類等の情報開示を行っており、透明性・信頼性に応えるよう努めてきました。

平成29年度 障がい者施設事業報告

経営の概要について

月光園における平成29年度の利用状況は、7名の方が退所し6名の方が入所しました。年度当初75名に対し今期末利用者数は74名となり、平成21年度から定員を5名増やし、75名の受入れ体制で施設経営に取り組んできましたが、定員数を満たせないまま年度末に至る結果となりました。年間稼働率においても96.6%と前年より1.2%低下しました。これらの原因として、障害や病状の進行により入院者が大幅に増えたこと、医療ケアの増幅により退所者が次々と発生する中、新規の入所希望待機者数が減少していること、加えて制度上の仕組みにより入所決定に至るまで期間を要したことなどがあげられます。短期入所では年間稼働率107.4%と前年より2.5%低下したもののが前年度に引き続き100%を越す稼働率を維持することができました。

相談支援センターにおいては、相談件数891件で前年より60件増え3年連続の増となりました。サービス等利用計画の作成及びモニタリング件数は、計148件で前年より26件の減ですが、件数としては平均的な数量で横ばいの推移と言えます。開設より7年が経過し、交流の場『カフェ おんりー・わん』の開催も軌道に乗り、センターの事業全体が地域に定着してきております。

ゆうとぴいにおける事業別利用状況は、生活介護の定員14名に対し稼働率は80.8%、前年より12.0%上昇しましたが、自立訓練(生活訓練)の定員6名に対し稼働率は11.4%で前年より20.9%低下、また日中一時支援の定員4名に対する稼働率は29.3%で前年より8.0%低下という結果でした。今後は数年来課題であった稼働率の安定に向け、利用者の確保に繋がる新たな事業サービスへの移行(多機能型事業の組み合わせの見直し)に取り組む必要があります。

障がい者施設拠点区分の事業活動収支計算書による決算額は、稼働率の低下や法人体制の強化による人員配置の増などが影響し、サービス活動収益が前年比99.9%で480,112千円(307千円減)、同活動費用は前年比107.9%で483,797千円(35,349千円増)となりました。従ってサービス活動増減差額は、-3,684千円(35,655千円減)、経常増減差額においても3,189千円(33,209千円減)と大幅な減収となりました。

施設整備等については計画的に修繕・更新等を行っておりますが、月光園では電話機装置一式(主装置他電話機19台)を交換、またゆうとぴいにおいてはパソコンシステム一式(6台)を更新し設備の整備を実施しました。

障がい者支援施設月光園事業報告

1. 生活支援について

- ・やさしさと思いやりの心で利用者に接し、笑顔で温かいサービスを心がけました。
- ・利用者一人ひとりの障がいや個性を把握し、個々に合わせた個別ケアの提供で、それぞれの思いや意向が反映されるよう努めました。
- ・利用者が安心安全に暮していただけるよう、「ひやり・はっと」の検証や事故防止に取り組み、減少するよう心がけました。

2. 医療と健康管理について

- ・利用者の高齢化・重度化が進む中、体調の変化を見逃さず、嘱託医・各医療機関と連携を取りながら、早期発見・早期治療、重症化の予防に努めました。
- ・感染症では正しい知識と対応策を学び、常に地域の情報を職員が共有しながら予防に努めたことにより、今年度もインフルエンザとノロウィルスの罹患者を出すことなく年度を終了することが出来ました。
- ・衛生委員会では腰痛予防対策として、ラジオ体操やストレッチなどを実施し、産業医からは職員の健康増進の為の内部研修を行なっていただきました。
- ・医療における「ひやり・はっと」を検証し、原因究明・再発防止に努めました。

3. 栄養管理と給食について

- ・季節や行事に合わせた食事を提供し、利用者に喜ばれる食事づくりを心がけました。
- ・他職種との連携を図りながらアセスメントを行い、利用者の健康維持・増進に努めました。
- ・専門医による嚥下診断の評価・指導に沿った食事を提供し、安全な食事の提供に努めました。

4. リハビリ活動について

- ・一人ひとりに合わせた個別プログラムを立案し、毎日を生き活きと楽しく過ごしていただけるような機能訓練プログラムや創作活動を計画し実行してきました。
- ・午後からのリハビリ室開放を試験的に行なった結果、機能訓練や活動時間の拡大に努めることができ、多くの利用者の余暇活動を引き出すことが出来ました。
- ・季節折々の創作活動を精力的に取り組み、文化祭では多くの利用者が協力して製作した作品をたくさん掲示することが出来ました。
- ・嚥下機能の回復や筋力低下の予防として、昼食前のラジオ体操に加えて発声練習を実施し、コミュニケーションと安全な食事摂取を目指す取り組みが出来ました。

5. 職員研修について

- ・職場内外の研修に積極的に参加することで、自己のスキルアップを図り、施設サービスの向上に努めました。外部研修に関心が持てるように、開催案内等の情報を共有できるように努めました。
- ・医療面での重度化が進む中、介護職員が適切に喀痰吸引等を行えるよう専門職としての知識と技術の向上を目指しました。

6. 家族・地域との連携について

- ・家族との連携を密にしながら、各種行事等への参加・協力を促し、家族会事業の充実に努めました。
- ・ボランティアからの協力、地域との交流やつながりを大切にし、慰問・実習生の受け入れに努めました。
- ・遊佐厚生会ホームページの充実を図り、施設の情報がより見やすく、わかり易く提供できるよう心がけました。また、定期的に月光園だよりを発行し、行事や事業の取り組み、利用者の様子を紹介しました。

7. 災害防止活動について

- ・定期的に避難訓練及び防災設備器具の安全点検を行い、利用者と施設の災害時の備えに努めました。
- ・近隣地区住民や消防団第三分団、広域消防署の方々との総合避難訓練を実施し、災害時の対応について意見交換ができ協力体制を再確認することができました。
- ・夜間避難訓練を実施し、夜の状況を実際に体験することで、日中に行う想定訓練にはない現実的な感覚を養うことができました。

8. 短期利用サービスについて

- ・利用者、ご家族とのコミュニケーションを大切にし、安心・安全に気持ち良く利用していただけけるよう、個々に配慮した支援に努めました。
- ・新規利用者には利用日数、生活様式、居室環境など本人・ご家族の要望を取り入れ、不安なく利用できるよう、一人ひとりに合わせたサービスの提供に努めました。
- ・各事業所や相談支援専門員と情報を共有し、相互の連携を図りながら、より良い支援に努めました。

障がい者相談支援センター月光園事業報告

1. 一般相談支援事業について

- ・長期入院者が地域生活へ円滑な移行ができるように、行政・医療・サービス事業所等の各関係機関と連携を図り支援しました。

2. 特定相談支援事業について

- ・障がい者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、本人の思いに寄り添い、自己の潜在能力が活かされるサービス等利用計画の作成や評価を行いました。
- ・障がい者やその家族が安心して生活できるように、各児童福祉関係機関と連携を図り、幼少期は元より学童期等の成長に合わせた相談支援に努めました。
- ・基本相談の実施を継続し、障がい福祉サービスが必要と思われる方や、支援を要する生活困窮者の思いを傾聴し、生活自立支援センターや就労準備委託事業所などの専門機関と連携し情報提供に努めました。

3. 相談支援の質の向上を目指して

- ・積極的に研修会や各関係機関の集会に参加し、各関係機関との信頼関係やネットワークづくりに努め、より良い相談支援を目指しました。
- ・月2回開催の『カフェ おんりー・わん』は地域の皆さんの息抜きの場所、くつろぎの場所、また、皆さんのが気軽に立ち寄れるカフェとして運営することができました。

平成29年度 障がい者支援施設月光園利用者の状況

1. 市町村別状況

	鶴岡市	酒田市	遊佐町	庄内町	三川町	計
男	20	11	3	4	0	38
女	13	14	7	1	1	36
計	33	25	10	5	1	74

2. 入退所状況

入所		自宅	他の施設	病院	その他	計
	男	2	0	1	0	3
	女	2	1	0	0	3
	計	4	1	1	0	6
退所		自宅	他の施設	入院治療	死亡	計
	男	0	0	1	1	2
	女	0	0	3	2	5
	計	0	0	4	3	7

3. 年齢別利用者数

	~19歳	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	計
男	0	0	1	6	8	19	4	38
女	0	0	1	4	6	19	6	36
計	0	0	2	10	14	38	10	74
平均年齢			最高齢			最年少		
60.8 歳			95 歳			30 歳		

4. 外出・外泊状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
外出	24	38	43	38	39	30	22	26	18	9	7	10	304
外泊	2	4	1	3	4	4	1	1	2	2	0	1	25

5. 面会状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数	90	56	62	70	78	105	88	75	89	46	41	70	870
人数	128	80	102	96	119	151	139	108	135	75	60	96	1,289

6. 主たる障害原因

	脳性麻痺	脳血管疾患	脊髄損傷	視力障害	難病	その他	計
男	5	11	2	1	6	13	38
女	14	9	0	0	4	9	36
計	19	20	2	1	10	22	74

7. リハビリ実施（延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者人数	2894	3769	3322	3880	3731	2950	3197	4013	3982	4098	2390	3995	42221

8. リハビリ項目別(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
機能訓練	1078	1426	1361	1615	1564	1209	1263	1489	1490	1420	823	1379	16117
手指訓練	151	177	155	153	128	107	138	159	167	226	113	239	1913
言語訓練	205	243	238	271	276	227	203	250	228	244	167	252	2804
関節可動域	304	376	333	371	357	308	336	365	383	358	237	337	4065
音楽療法	573	754	520	693	601	415	480	888	867	950	543	918	8202
ADL拡大	441	587	542	613	616	508	567	641	638	674	370	653	6850
レク療法	16	10	9	1	23	15	9	13	5	9	7	1	118
運動療法	72	125	104	106	105	98	113	110	130	145	80	134	1322
物理療法	54	69	60	57	61	63	88	98	74	72	50	82	828
自然療法	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5

9. 施設内診療状況（延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科回診	69	81	61	76	84	81	83	85	80	84	69	82	935
精神科回診	27	26	25	25	25	25	24	23	23	23	23	23	292
歯科往診	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
皮膚科往診	5	4	6	12	0	16	0	0	0	3	3	0	49
嚥下往診	0	6	0	2	0	0	0	0	0	4	0	1	13
注射・点滴	12	15	18	39	36	21	22	104	31	31	28	31	388
褥瘡処置	46	46	33	29	10	30	27	11	13	23	29	40	337
瘡処置	413	368	364	371	395	393	369	353	312	346	290	320	4,294
軟膏処置	519	550	585	599	551	540	601	605	700	699	577	659	7,185
疼痛	21	69	65	76	85	97	92	86	88	99	97	114	989
点眼	217	231	206	192	186	216	201	185	193	192	168	180	2,367
膀胱洗浄	91	86	84	88	70	71	76	92	103	127	96	121	1,105
浣腸60ml	36	38	61	50	53	47	28	0	0	0	0	0	313
排便坐薬	147	188	220	215	249	265	172	288	257	284	232	254	2,771
採尿	74	0	0	0	0	0	75	0	0	0	0	0	149
採血	74	15	13	11	11	22	75	11	11	11	11	11	276
導尿	6	0	2	0	1	8	12	0	1	1	1	0	32
経管栄養	1,175	1,111	1,132	1,138	1,187	1,252	1,194	1,085	1,071	1,164	996	1,048	13,553
留置カテーテル	328	318	298	324	301	317	259	287	310	316	292	348	3,698
気切処置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
吸引	1125	1124	1122	1132	1134	1063	1045	1201	1177	1171	1067	1229	13,590

10. 入院状況（延日数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日本海総合病院	29	55	52	28	66	24	2	0	28	6	38	16	344
庄内余目病院	13	4	0	0	6	3	39	5	15	15	43	49	192
その他	6	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
計	48	69	52	28	72	27	41	5	43	21	81	65	552

11. 通院状況（延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
遊佐病院	0	4	3	1	3	4	1	3	4	1	4	3	31
日本海総合病院	11	9	7	10	8	7	7	7	5	9	7	10	97
大滝歯科医院	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
庄内余目病院	1	2	0	2	2	1	3	2	1	2	1	1	18
その他	3	1	4	5	2	4	2	0	4	2	0	0	27
計	15	17	14	18	15	16	13	12	14	14	12	14	174

12. 障害支援区分状況（3月末現在）

	障害支援区分					平均障害支援区分
	3	4	5	6	計	
男	0	6	10	22	38	5.4
女	0	3	7	26	36	5.6
計	0	9	17	48	74	5.5

13. 短期入所利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ人数	49	49	43	48	43	43	40	44	39	38	38	39	513
延べ日数	164	168	150	185	161	159	147	146	166	175	174	165	1960
稼働率 (%)	109.3	108.4	100	119.4	103.9	106	94.8	97.3	107.1	112.9	124.3	106.5	107.4

平成29年度 障がい者相談支援センター相談件数等の状況

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
作成件数	10	2	3	5	9	2	3	7	3	6	1	2	53
モニタリング件数	12	6	26	9	5	4	1	4	4	5	6	13	95
相談件数	70	52	65	65	87	82	68	58	95	82	77	90	891
前年度作成件数	8	5	1	7	6	1	2	7	2	8	3	1	51
前年度 モニタリング件数	5	8	22	13	5	20	18	7	6	10	6	5	125
前年度相談件数	79	63	67	87	58	61	85	51	55	70	74	81	831

平成29年度 ボランティア受入状況

〈団体の部〉

計 16 団体 延 201 名

敬称略

NO	ボランティア名	市町名	期 日	活 動 内 容	人 数
1	サークルひまわり	遊佐町	4／20 (木)	スキルクリーンサークル	3
2	サークルひまわり	遊佐町	5／18 (木)	スキルクリーンサークル	3
3	遊佐町ボランティア連絡協議会 蕨岡地区婦人会 遊佐地区婦人会	遊佐町	5／24 (水)	パチンコ大会	6
4	福寿の会	遊佐町	5／31 (水)	お茶教室	3
5	高瀬地区婦人会	遊佐町	6／ 7 (水)	笹巻き作り指導	3
6	サークルひまわり	遊佐町	6／15 (木)	スキルクリーンサークル	3
7	ひまわり会	酒田市	6／18 (日)	車椅子清掃	17
8	民生児童委員	遊佐町	7／13 (木)	草むしり奉仕	27
9	サークルひまわり	遊佐町	7／20 (木)	スキルクリーンサークル	3
10	風つこの会	酒田市	7／29 (土)	人形劇、歌	10
11	サークルひまわり	遊佐町	8／17 (木)	スキルクリーンサークル	3
12	福寿の会	遊佐町	8／23 (水)	お茶教室	3
13	サークルひまわり	遊佐町	9／21 (木)	スキルクリーンサークル	3
14	サークルひまわり	遊佐町	10／19 (木)	スキルクリーンサークル	4
15	遊佐町ボランティア連絡協議会 吹浦地区婦人会	遊佐町	10／22 (日)	文化祭	6
16	高校生ボランティアサークル 「くじら」	遊佐町	10／22 (日)	文化祭	10
17	サークルひまわり	遊佐町	11／16 (木)	スキルクリーンサークル	4
18	ひまわり会	酒田市	11／19 (日)	車椅子清掃	18
19	蕨岡地区婦人会	遊佐町	11／26 (日)	歌、踊り	10
20	福寿の会	遊佐町	12／20 (水)	お茶教室	3
21	サークルひまわり	遊佐町	12／21 (木)	スキルクリーンサークル	2
22	遊和会	酒田市	12／21(木)	歌、踊り	8
23	遊佐中学校	遊佐町	12／21(木)	歌、踊り	8
24	石辻獅子舞連中	遊佐町	1／ 3 (水)	獅子舞い	8
25	年金友の会	遊佐町	2／21 (水)	歌と踊りとばんば舞い	8
26	福寿の会	遊佐町	3／28 (水)	お茶教室	3
27	ゆうとぴい交流喫茶	遊佐町	毎月	喫茶手伝い	2

<個人の部>

計 19 名 延 76 名

敬省略

NO	個人名	期日	活動内容
1	齋藤秀樹	5/24 (水)	パチンコ大会ビデオ撮影
2	齋藤秀樹	8/14 (月)	町民盆踊大会ビデオ撮影
4	阿部英吉	9/21 (木)	釣り教室
5	石原春雄	9/21 (木)	釣り教室
6	山田眞喜	9/21 (木)	釣り教室
7	石垣 茂	9/21 (木)	釣り教室
8	石垣みお子	9/21 (木)	釣り教室
9	齋藤秀樹	10/22 (日)	文化祭ビデオ撮影
10	小林順子	10/22 (日)	文化祭
11	齋藤のり子	10/22 (日)	文化祭
12	高橋栄子	10/22 (日)	文化祭
13	齋藤武子	10/22 (日)	文化祭
14	山田眞喜	10/22 (日)	文化祭
15	佐藤正子	10/22 (日)	文化祭
16	後藤悦子	10/22 (日)	文化祭
17	石垣みお子	10/22 (日)	文化祭
18	太田玲於	10/22 (日)	文化祭
19	太田虎於	10/22 (日)	文化祭
20	前川大和	10/22 (日)	文化祭
21	白崎詩織	10/22 (日)	文化祭
22	白崎鈴佳	10/22 (日)	文化祭
24	赤塚 藍	10/22 (日)	文化祭
25	小林順子	3/13 (火)	傾聴
26	梅津幸士	毎週水曜日	傾聴
27	小林順子	毎月第三日曜日	読み聞かせ
28	齋藤のり子	毎月第三日曜日	読み聞かせ
29	後藤悦子	毎月第三月曜日	ミュージックケア

平成29年度 実習・施設見学受け入れ状況

計 11 団体 延 71 名

月 日	個人及び団体（敬称略）	摘 要	人 数
4月14日	入所予定者	施設見学	3
4月26日	ショート新規利用者	施設見学	3
5月9日	入所予定者	施設見学	4
5月11日	庄内総合支長庁	施設見学	3
5月29日	障がい者支援施設 光生園 X	施設見学	1
5/29~6/10	羽陽学園短期大学 舟越望 X	実習体験	1
6月1日	障がい者支援施設 ありすの杜	施設見学	8
6月27日	障がい者支援施設 光生園 X	施設見学	2
7月5日	入所予定者 })	施設見学	2
7月8日	入所予定者 }	施設見学	1
7月31日	入所予定者 }	施設見学	3
8月22日	鶴岡養護学校 ○	施設見学	4
8月23日	障がい者支援施設 光生園 ○	施設見学	5
9/8~9/30	羽陽学園短期大学 舟越望 ○	実習体験	1
9月15日	障害者支援施設 いきいきの郷 })	施設見学	7
9月19日	障害者支援施設 いきいきの郷 }	施設見学	3
10月4日	障害者支援施設 いきいきの郷 ○ }	施設見学	5
10月12日	障害者支援施設 いきいきの郷 }	施設見学	5
11月9日	障害者支援施設 いきいきの郷 }	施設見学	5
2月21日	ショート新規利用者	施設見学	2
2/26~2/27	東北福祉大学3年 伊藤かな ○ 新潟青陵大学3年 佐藤蓮留香	インターナンシップ（就業体験）	2
3月20日	入所予定者	施設見学	1

平成29年度 栄養管理状況

区分 月別	栄養量						給食費				給食延人数 人
	エネルギー kcal	たんぱく質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	レチノール当量 μg	ビタミンB1 mg	ビタミンC mg	給食費 総額 円	1人1食 平均食費 円	
4月	1,787	68.2	48.1	519	11.4	736	0.94	98	2,065,273	300	901
5月	1,785	67.4	47.9	560	8.7	523	0.91	102	2,035,058	295	885
6月	1,857	69.5	47.8	525	9.0	506	0.90	98	2,005,577	301	904
7月	1,872	71.3	47.7	563	9.0	574	1.01	101	2,021,885	290	870
8月	1,881	69.4	47.5	535	8.5	432	0.93	92	2,147,202	305	916
9月	1,877	70.4	48.7	527	8.6	500	0.92	89	2,006,644	288	863
10月	1,883	72	49.0	540	8.5	562	0.97	94	2,029,601	286	859
11月	1,842	68.3	45.6	528	8.5	485	1.01	90	2,021,390	295	886
12月	1,890	70.3	49.4	562	8.8	551	1	98	2,281,519	321	963
1月	1,827	71.3	42.2	540	8.4	464	0.97	91	1,992,509	277	831
2月	1,877	71	49.6	561	8.1	539	0.95	93	1,945,530	307	922
3月	1,846	67.2	46.5	534	8.1	491	0.96	82	1,902,931	273	819
合計	22224	836.3	570	6494	105.6	6363	11.47	1128	24,455,119	3,539	10,618
月平均	1852	69.7	47.5	541	8.8	530	0.96	94	2,037,927	295	885

1人1日当たり荷重平均栄養所要量			
エネルギー kcal	たんぱく質 g	脂質 g	カルシウム mg
1852	69.7	47.5	541
月平均	69.7	47.5	541

1人1日当たり給食費の割合			
朝食	昼食	夕食	
2.5	4	3.5	
221円	354円	310円	

平成 29 年度 防災活動報告

月 日	訓 練 名 称	訓 練 内 容
4 月 13 日	職員避難訓練 (手順訓練)	5人1組で3回の訓練を行う。 北側ボイラー室からの出火想定 終了後ポータブル発電機始動操作訓練 同日、第1回防災会議開催
5 月 25 日	地震時通報避難訓練 昼間時想定 (消火器訓練) ※消防署立ち会い	昼間時、吹浦沖 10 kmでM6 の地震発生想定 建物被害、停電、断水、けが人設定、安否確認メール送信 班別の役割分担にてそれぞれの動きを経験することが目的 消火器訓練 非常用発電機起動訓練 同日、第2回防災会議開催
6 月 8 日	総合避難訓練 打合せ	総合避難訓練事前打合せ会 総合避難訓練の実施内容や施設情報を共有することが目的 参加者：遊佐分署 近隣地区区長 役場危機管理係 消防団及び第三分団 莊内防災㈱
6 月 13 日	職員通報訓練	119番通報による災害時連絡網、火災一斉メールを使用した通報訓練 を行う。対象者全職員
7 月 9 日	総合避難訓練 夜間時想定 (消火器訓練) ※消防署立ち会い	北側ボイラー室出火想定 遊佐分署指導による消火器訓練、その後非常用発電機始動操作訓練。 参加者：職員 50名 消防団第三分団 40名（防御訓練を兼ねた協力） 同日、防災対策協議会開催
8 月 29 日	職員避難訓練 (手順訓練)	5人1組で3回の訓練を行う。*9月1日防災食提供 北側ボイラー室からの出火想定 終了後ポータブル発電機始動操作訓練 同日、第3回防災会議開催
10 月 5 日	職員通報訓練及び 避難訓練 (夜間実施)	北側ボイラー室からの出火想定 38名参加 火災メールにて駆けつけ実際の暗闇の中での避難を行う。職員のみ参加 実際駆けつける時間のデータ取り。
11 月 16 日	職員避難訓練 (手順訓練)	5人1組で4回の訓練を行う。 非常用発電機起動訓練 北側ボイラー室からの出火想定 不審者対応訓練（さすまた使用方法） 同日、第4回防災会議開催
1 月 30 日	職員通報訓練	119番通報による災害時連絡網、火災一斉メールを使用した通報訓練 を行う。対象者全職員
2 月 15 日	職員避難訓練 (手順訓練)	5人1組で3回の訓練を行う。 北側ボイラー室からの出火想定 不審者対応訓練（さすまた使用方法）
2 月 15 日	職員避難訓練 (手順訓練)	北側ボイラー室からの出火想定 非常用発電機起動訓練 同日、第5回防災会議開催
3 月 12 日	地震時通報避難訓練 昼間時想定	昼間時、吹浦沖 10 kmでM6 の地震発生想定 *3月11日防災食提供 建物被害、停電、断水、けが人設定、安否確認メール送信 情報を極力伏せ班別の役割分担にてそれぞれの動きを経験することが目的、その後非常用発電機起動訓練

平成29年度月光園年間事業実施状況表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行 事	桜会 グループ外出 (ドライブ)	パチンコ大会 グループ外出 (ドライブ)	グループ外出 (ドライブ)	七夕 (ドライブ)	麺祭り グループ外出	芋煮会 グルーブ外出 (紅葉狩り) (ドライブ)	文化祭 グルーブ外出 (紅葉狩り)	グルーブ外出 (紅葉狩り) (ドライブ)	クリスマス会 新年会 (餅つき)	節分豆まき あゆみ会行事	ひな祭り	
家 族	家族交流の日 (総会)	家族交流の日 視察研修旅行	家族交流の日 (七夕)	家族交流の日 地区懇談会	家族交流の日 (文化祭)	家族交流の日 (役員会) (芋煮会)	家族交流の日 (文化祭)	家族交流の日 (大掃除)	家族交流の日 (大掃除)	役員会		
教 室	フラワーサークル スキルスクリーン カラオケサークル	お茶教室 スキルスクリーン カラオケサークル	車椅子ダンス教室 書道教室 スキルスクリーン カラオケサークル	焼物教室 車椅子ダンス教室 スキルスクリーン カラオケサークル	フラワーサークル 焼き教室 書道教室 スキルスクリーン カラオケサークル	鉢植子ダンス教室 書道教室 スキルスクリーン カラオケサークル	書道教室 鉢植子ダンス教室 スキルスクリーン カラオケサークル	書道教室 鉢植子ダンス教室 スキルスクリーン カラオケサークル	フラワーサークル 書道教室 スキルスクリーン カラオケサークル	書道教室 カラオケサークル	お茶教室 カラオケサークル	
給 食	開園記念日献立 春ちらし献立 お楽しみ献立	地区春祭り献立 端午節句献立 お楽しみ献立	笹巻き(実演) 夏バテ予防献立 お楽しみ献立	七夕献立 夏バテ予防献立 お楽しみ献立	秋彼岸献立 防災献立 芋煮会 お楽しみ献立	実りの秋献立 お楽しみ献立	郷土料理献立 精進料理献立 お楽しみ献立	郷土料理献立 お楽しみ献立	冬至献立 クリスマス献立 大黒様献立 大晦日献立	正月献立 七草献立 新春もち献立 お楽しみ献立	節分献立 臍膜献立 鍋祭り献立 お楽しみ献立	ひな祭り献立 防災献立 春彼岸献立 お楽しみ献立
看 護	体重測定 検尿 血液検査	体重測定 検尿 血液検査	体重測定 胸部レントゲン	体重測定 胸部レントゲン	体重測定 防災訓練	体重測定 東北ブロック施設 職員研修会(皆森) ワックス掛け	体重測定 血液検査 血液検査	体重測定 血液検査 血液検査	体重測定 上半期監査 防災訓練 5施設職員研修会	体重測定 血液検査	体重測定 血液検査	体重測定 血液検査
管 理	ワックス掛け 防災訓練 ふれあい相談日	下半期監査 防災訓練	総合避難訓練 月光園より発刊 ふれあい相談日 全国大会(高知)	防災訓練	防災訓練	東北ブロック施設 職員研修会(皆森) ワックス掛け	月光園より発刊 防災訓練 5施設職員研修会	月光園より発刊 防災訓練	ふれあい相談日 月光園より発刊 防災訓練	ふれあい相談日 月光園より発刊 防災訓練	ふれあい相談日 月光園より発刊 防災訓練	月光園より発刊 防災訓練
定 例 行 事	*利用者懇談会 *あゆみ会運営委員会 *喫茶 *交流喫茶 *ミュージックケア *グループ外出	(毎月) (毎月) (毎月) (毎月) (毎年)	定 例 会 議	(毎月) (毎月) (毎月)	定期 例会 会議	*企画会議 *職員会議 *主任会議 *入所判定会議 *グループ会議 *サービス担当者会議 *サービス向上委員会 *リスクマネジメント委員会 (年3回) (年3回) (年3回) (年3回) (年3回)	(毎月) (毎月) (毎月) (毎月) (毎月)	*衛生委員会 *防火委員会 *給食委員会 *省エネ委員会 *感染症対策委員会 *サービス向上委員会 *リスクマネジメント委員会 (年5回) (年3回) (年3回) (年4回) (年4回)	定期 例 業 務	*嘱託医(内科・外科)回診 *嘱託医(精神科・神経内科)回診 *嚥下診断 *職員健康診断 *車椅子・補装具点検 *訪問理美容 (週2回) (月1回) (年4回) (年1回※夜勤者2回) (月1回) (月1～2回)		

多機能型事業所・日中一時支援事業所 ゆうとぴい事業報告

1. 生活介護について

日常生活上の介護や支援を行いながら、手芸・木工作業、紙芝居作りなどの創作活動を通して個々の能力を引き出し、生活意欲の向上や社会生活の自信につながるよう努めました。

2. 自立訓練(生活訓練)について

自立した日常生活を営むことができるよう個々に合わせ支援しました。しかし、この事業は利用可能期間が2年6ヶ月と短く、利用終了に至る方が次々と発生するなか新規利用者がおらず、11月以降実績なしという結果でした。

3. 健康管理について

家族と健康情報を共有し合い、日々の検温や手洗い・うがいの励行を実施し、健康状態の把握やインフルエンザ等の感染予防の対応に努めました。さらに、ミュージックケアや運動外出を定期的に行い体力の維持向上をはかりました。

4. 食事について

季節の食材や地域の行事食を取り入れた食事の提供に努めました。また、食べやすいように工夫し安全な食事に配慮しました。

5. 家族とのかかわりについて

家族との連携を密にし年間行事への参加をよびかけたり、利用者と一緒に楽しめる行事(料理作り・自然散策)を企画するなど、交流を通し施設に対する理解を深めていただけるよう努めました。

6. 地域社会との交流について

ボランティアの協力のもとオリジナルの紙芝居を製作し、保育園や子どもセンターなどに赴き紙芝居の慰問を積極的に実施しました。また地域の福祉施設のイベントにも参加し交流をはかりました。

7. 職員の資質向上について

職場内外の研修に参加し、専門性や個々のスキルアップの向上をはかるとともに施設サービスの充実につながるよう努めました。

8. 事故及び災害の防止対策について

定期的に防災設備器具の点検を行い、災害発生時に応じた避難訓練を実施しました。利用者の事故防止に努め、安心・安全な支援の提供を行うためのミーティングや「ひやり・はっと」の検証に取り組みました。

多機能型事業所・日中一時支援事業所 ゆうとぴい

○ 利用者の状況（3月末現在）

〈生活介護 14名／自立訓練(生活訓練) 0／日中一時支援 2名／計 16名〉

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	その他	合計
男	9	1	0	10
女	6	0	0	6
合計	15	1	0	16

2. 年齢別利用者数

	20歳未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70歳以上	合計
男	0	3	4	2	1	0	0	10
女	2	1	1	0	1	0	1	6
合計	2	4	5	2	2	0	1	16
平均年齢 37.4歳			最高齢 80歳			最年少 19歳		

3. 障害支援区分状況

性別 区分	障害支援区分							
	※全体平均 3.4 (生活介護 3.6／自立訓練(生活訓練) -／日中一時支援 : 1.5)							
	未登録	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男	0	0	1	5	4	0	0	10
女	0	1	1	1	1	1	1	6
計	0	1	2	6	5	1	1	16

○ 防災活動の状況

月 日	活動内容	備考
4月17日(月)	避難誘導及び機器使用手順確認	職員のみ
7月6日(木)	地震時における避難訓練	避難誘導訓練
9月1日(金)	地震時における避難訓練	避難誘導訓練

○ ボランティア受け入れ状況（団体・個人）

NO	ボランティア名	期 日	活動 内 容	人 数
1	佐 藤 繁 子	随 時	縫い物・話し相手・見守り等	一
2	高 橋 千 栄 子	随 時	縫い物・話し相手・見守り等	一
3	荒 木 守	随 時	草むしり・話し相手など	一
4	後 藤 弘 実	随 時	紙芝居	一
5	今 野 三 和 子	随 時	紙芝居	一
6	本 間 淳 子	随 時	紙芝居	一
7	高 橋 ゆ り 子 高 橋 久 美 子	12月20日 (月1回程度)	クリスマス会行事	一
8	町手をつなぐ育成会	11月16日	草むしり奉仕など	3
9	民生児童委員	7月13日	草むしり奉仕など	5
10	利 用 者 家 族	4月より随時	草むしり・窓掃除・ひな壇飾 り付け・畑など	一

○ 体験実習受け入れ状況

NO	実習団体名	期 日	実習内容	人 数
1	酒田特別支援学校	6月15日～23日 7月5日～7日 11月15日～29日	体 験 実 習 体 験 実 習 体 験 実 習	1 1 1

平成29年度 ゆうとびい 年間事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行事	花見 月の原高原散策			七夕作り	散步・外出	ツーデーマーチ	紅葉狩り	散步・外出	クリスマス会 大掃除	書き初め 新年会 鏡開き	節分	雛祭り
家族	総会 花見 奉仕作業							奉仕作業 懇談会			ひな人形 飾り	ひな人形片 付け・料理 を楽しむ会
交流			遊佐保育園児 菖蒲たたき					ふれあい 運動会 遊佐保育園	吹浦荘祭			ひな祭り 遊佐保育園
給食										芋煮献立	もち献立	ひな祭り 献立
健康							七夕献立					

体重測定・血圧測定・ストレッチ・散歩 * 遊佐町健康診断

* 遊佐町健康診断

管理	避難手順訓練(職員) * 作業活動・手芸・木工・園芸	地震時の 避難訓練 民生児童委員 草むしり	地震時の 避難訓練	家族・手を つなぐ親の会 奉仕作業 (草むしり・ 窓掃除)	積雪時の 避難通路確 保について	防災ビデオ 研修	* 車椅子点検 (随時) * 苦情相談日 (年3回) * 職員健康診断 (年1回)
定例行事	* 切り絵 (週1回) * ストレッチ・ミュージックケア * 紙芝居作成(週1回) * グループ外出(随時) * 奥茶お手伝い * 音楽教室	定例会議	* 職員会議(月1回) * 個別支援計画会議(月1回) * 防災・給食・衛生についての話し合い、(随時)		定例業務		

平成 29 年度 ゆうすい等事業報告

経営の概要について

平成 29 年度、ゆうすいの入所状況は、3 月末において定員 80 名に対し利用者数 78 名でした。年間退所者が 24 名と前年度より多く、退所者にみる平均在籍期間も、介護度 3 以上を入所対象とする平成 27 年度の制度改正以降、年々短くなる傾向にあり、初めて 3 年を切る 2 年 7 ヶ月となっています。退所者のうち入院先での死亡 7 名、長期入院による退所 9 名、また、施設で亡くなった 8 名についてはユニット棟 4 名の方に看取り介護を実施しました。平均年齢が 83.6 歳と前年度より 2 歳若返ったものの、要介護 5 の方が 50% を占め、平均介護度は 0.1 ポイント上昇して 4.2 となるなど重度化の状況を示しています。年間稼働率は、97.2% と前年度より 0.2% 下回りました。

短期入所の稼働率は、上半期 64.7% でしたが、下半期はロングショートの受け入れなど努力し、81.1% まで上げることができました。年間でみても 72.9% と前年度を 0.6% 上回る結果となりました。

前年度後半から低迷が続いていたデイサービスセンターの稼働率についても、下半期に入ると前年同期を 3.5% 上回る伸びを見せ、経費削減にも努力した結果、サービス活動増減差額のマイナスを最小限に抑えることができました。「遊佐町介護予防・日常生活支援総合事業」による受託事業「いきいき元気教室」は、自立支援の目的をより明確化したプログラムで、秋・冬コースを実施しました。

ケアプランセンターは、年間 1,227 件（予防は 1/2 で集計）と作成件数が伸びたこと、特定事業所加算の算定を復活させたことにより前年より 17.8% 上回る増収となりました。算定要件となる主任介護支援専門員研修の実習生を受け入れた他、自主研修や事例検討会への発表も積極的に行いました。

地域包括支援センターは、パート職員を 1 名増員して体制を強化し、年間相談件数 5,143 件、予防ケアプラン作成は 797 件と前年度を上回る件数に対応するなど、本格スタートした「遊佐町介護予防・日常生活支援総合事業」の円滑な推進に努めました。

このように、利用率の低下や介護人材の不足など依然として厳しい経営状況にあつたものの、介護事故や感染症の予防も含めた職員の経営に対する意識の向上などもあり、比較的安定した運営をすることができました。

これら、ゆうすい全体の実績を事業活動計算書でみると、サービス活動収益は前年比 102.1% の 530,824 千円（10,850 千円増）、同活動費用は前年比 98.4% の 508,397 千円（8,171 千円減）となり、活動増減差額は前年比 658.6% の 22,427 千円（19,021 千円増）、経常増減差額においても前年比 327.3% の 24,714 千円（17,163 千円増）という良好な結果となりました。

施設整備では、大規模なボイラー設備更新工事に 40,000 千円の修繕費積立を取り崩しつつ、環境省の「省 CO₂ 型福祉施設等モデル事業」をはじめ、一般浴リフト更新工事についても労働局の「職場定着支援助成」に取り組むなどして完成させ、最終的には 35,000 千円を改めて修繕費積立に積み直すことができ、更に建設費積立も 2,000 千円増額して、今後も続く修繕、将来の改修計画に備えることができました。

1. 経営力の向上について

- ・ 職員全体が経営意識を持ち、入所では「個別機能訓練加算」、居宅介護支援事業の「特定事業所加算」を8月より算定し、通所事業や短期入所事業では、ロングショート等の受入れで稼働率の向上に努めました。
- ・ 大規模なボイラー設備更新工事（環境省の省CO₂型福祉施設等モデル事業）に取り組み、エネルギーの効率的な使用と経費節減に努めました。

2. 職員の資質向上について

- ・ 認知症介護実践者及びリーダー研修、ユニットケアリーダー研修への取り組みなどから、常に個別ケアを意識した介護を主体的に実践しようとする姿勢が育ち、排泄ケアでは、年間を通して地域での勉強会に参加し、他施設職員との情報交換や事例発表への取組みが職員の全体的なキャリアアップにつながりました。また、「評価者勉強会」を3回実施し、人事評価制度について理解を深め、フィードバック実施に向けて、中堅職員が自信を持って指導できるよう話し合える機会を持つことができました。
- ・ 「新人研修フォローアップ研修」の実施と「業務手順書」の見直しを行ない、職員の資質向上に努めました。

3. 地域社会への貢献について

- ・ 「認知症サポーター養成講座」を含む「ゆうすい出張講座」は年間5ヶ所で開催しました。
- ・ 認知症地域支援推進員の活動とタイアップする形で認知症カフェ（「ゆうすいカフェ」）が5月から11回の開催で175名の利用者の参加がありました。認知症の人や家族の相談・交流の拠点づくりに貢献できました。

4. 明るく健康な職場づくりについて

- ・ 産業医と連携して職場衛生委員会を定期開催し、職員の健康状態や、職場環境について話し合う機会を持ちました。また、「メンタルヘルスチェック」の検診結果を踏まえ、高リスク者は産業医との面談を実施し、必要に応じて主治医とも連携を取りながら、働きやすい職場環境づくりに努めました。

5. 危機管理について

- ・ 法人としてBCP（事業継続計画）の訓練を実施し施設災害対策本部の設営と一斉メールの配信を行い、連絡、返信状況を確認しました。
- ・ 不審者対策のマニュアルを作成し、今後周知と訓練に取り組んでいきます。
- ・ 継続して行っている「職場安全パトロール」では、建物の破損や亀裂、危険箇所のチェックが行われました。

6. 透明性、信頼性の確保について

- ・ 利用者や家族、外部の苦情受付だけではなく、派遣職員や業務委託職員の声を聴く機会を設け、風通しの良い環境づくりに努めました。
- ・ 定期的にホームページを更新し、魅力ある情報発信が行えるよう内容の充実を図りました。

特別養護老人ホームゆうすい事業報告

1. 生活支援について

- ・ 今年度も利用者の楽しみとなっている畑作り等に計画的に取り組みました。春の種まきから調理に至るまで役割を持ち関わる事で喜びを感じて頂く事が出来ました。また、外出等において蕨取り、花見、紅葉狩りに出かけ、生活の中で季節を感じる事が出来ました。
- ・ グループ会議等で「ひやり・はっと」報告の振り返りを行ない、事故防止対策に取り組みました。事故内容は転倒・転落が多く、発生時期は秋から冬にかけて、また、新しく入所して間もない時期に増加傾向にありました。
- ・ 介護と看護が連携し研修を行いながら、より専門的な知識、技術の向上を図りました。看取りケアも積極的に取り組み、家族・関連職種と情報共有を行ないながら最後まで自分らしく過ごしていただけるように心がけ、4名の方の看取りを実施しました。
- ・ 施設内の整理整頓、居室の清潔保持を心がけ、物品の適正な使用と管理に努め経費の無駄を省くことが出来ました。

2. 食事サービスについて

- ・ 給食委員会の意見や嗜好調査の結果を反映し、季節毎の行事食の他に、各部署希望献立やいなり寿司の日などを設け、より利用者の方に満足していただける食事の提供に努めました。
- ・ 食が進まない方や疾病のある方に向けて、介護や看護と連携し、食事形態の変更や量の調整、補食の追加等の対応を行い、改善に結びつきました。

3. 健康管理について

- ・ 施設での看取りを希望される家族も増えており、家族との信頼関係を築き上げながら、関連職種と情報共有に努め、利用者の尊厳を守り最後まで自分らしく過ごしていただけるよう相談対応に努めました。
- ・ 毎年同様に、全職員を対象とした感染症予防実技研修を実施。感染症の知識・技術の習得に努めました。ノロウイルスの感染はありませんでしたが、インフルエンザは、職員や職員家族、利用者家族が罹患し、利用者の発症もありましたが、マニュアルを基本に落ち着いた対応が出来ました。
- ・ 職員の健康管理については、健康診断の結果、有所見者数は年々増加傾向がみられ、ストレスチェック診断においても増加傾向にあります。要精査以上の職員に再受診を繋げることが出来、産業医と連携し対応することが出来ました。

4. リハビリテーションについて

- ・ 多職種共同で利用者一人ひとりの身体機能の維持に努めました。また、日常生活の中で楽しく活動が行えるように支援しました。
- ・ 身体のメカニズムを学習し、利用者に適した介助が行えるよう努めました。また、個別指導などを行い、職員の腰痛予防にも取り組みました。

5. 短期入所サービスについて

- ・ 家族、医療機関、ケアマネジャーと連携をとりながら、緊急時の速やかな対応・調整に努めました。
- ・ 2月中旬、利用者にインフルエンザ発症がみられましたが、マニュアルに沿って段階別の対応を実施し、拡大防止に努めました。
- ・ 新規面談・サービス担当者会議等において、情報を共有し利用者一人ひとりにあった居室環境の整備や余暇の充実に努めました。
- ・ 家族、利用者の希望により6月よりロングショート利用者を複数受け入れたことで、後半の稼働率向上につながりました。

デイサービスセンターあいあい事業報告

1. 基本サービスについて

- ・ 利用者が在宅で今出来る事を継続して、いきいきと生活して行ける様に身体機能の維持に心掛けました。
- ・ 施設内の整理整頓・環境美化に取り組み皆さんのがくつろげる空間作りに努めました。
- ・ 業務手順書に沿った介護支援に取り組み、介護事故、「ひやり・はっと」の削減に努めました。

2. 食事サービスについて

- ・ 食事形態や嗜好はもとより、食器等の器具も個別対応を徹底し、安全でおいしい食事を提供に努めました。
- ・ 嗜好調査を行い、その結果を反映させた献立作成に努めました。季節の食材を使った献立や行事食、郷土食の他に、希望献立・手作りおやつなどを実施し、より満足していただける食事の提供に努めました。
- ・ 毎回食事前には口腔体操を実施することで、食欲の増進・摂食機能の維持に努めました。

3. 健康管理について

- ・ 手洗い・うがいを励行し、在宅でも実施していただけるよう指導してきましたが、2月初旬よりインフルエンザB型が利用者及び家族から他の利用者や職員へ感染する状況がありました。
- ・ 施設内感染対策マニュアルに基づく迅速かつ適切な対応をすることで、家族に罹患者がいるなど自宅での介護が難しい方へのサービス提供も継続して行いました。
- ・ 利用者の重度化に適切な対応ができるよう、在宅、看護、介護員間の連携と医療に関する知識の向上に努めました。

4. レクリエーション、余暇活動について

- ・ 利用者の交流を意識したレクリエーションを行うように努めました。
- ・ 身体や頭脳に刺激ある様々なレクリエーションや季節行事、四季折々の外出等を取り入れ、利用者間の繋がりや交流を意識した余暇活動に努めました。

5. 介護予防について

- ・ 運動機能向上、認知症予防については、個々に合った運動トレーニングや物忘れ予防プログラムを実施・評価・見直し・継続と、計画的に行い口腔機能維持については歯磨き指導等行ない重度化防止に努めました。
- ・ 遊佐町介護予防事業「いきいき元気教室」を受託し、2 クール(1 クール 12 回開催)の実施で 206 名の参加がありました。参加された方からは「活動時間が丁度いい、年間を通して利用したい」と言う感想をいただきました。

6. 地域とのつながりについて

- ・ 自立支援型地域ケア会議に参加するなど、地域の情報交換には積極的に参加しました。
- ・ 地域の健康教室へ「ゆうすい出張講座」の依頼を受け、あいあい職員が講師となって、ミュージックケア、介護予防運動を実施し、地域とのつながりと社会貢献に努めました。

ケアプランセンターゆうすい事業報告

1. ケアプラン作成について

- ・ 利用者・家族の思いや要望等を傾聴した上で課題分析を行い、自立した生活のために必要なサービスを提案するケアプランを年間 1,132 件、介護予防ケアプランでは実件数 189 件作成しました。
- ・ 利用者・家族が情報を得やすいうように懇切丁寧な説明を心がけ、わかりやすい資料を準備しました。

2. 他機関との連携について

- ・ 利用者、家族、関係機関との連携を密にし、状態に変化があればその都度、更新時には必ずサービス担当者会議等を開催し情報共有を行いました。
- ・ 町内での在宅生活を支えるためにも、行政機関や民生児童委員等と連携を図りました。
- ・ 病状に合わせた生活を続けるために、介護、医療などが切れ目なく提供できるよう、主治医、各関係者との連携に努めました。

3. 研修について

- ・ 支援困難ケース等への積極的な対応や専門性を高めるためにケアプラン会議や事業所内研修を定期的に開催しました。
- ・ 介護保険制度やケアマネジメントについて理解を深めるために、外部の研修会に参加し自己研鑽するよう努めました。

4. 地域包括ケアシステム構築への役割

- ・ 自立支援型地域ケア会議に事例提供し、自立した日常生活を営むために必要な支援についてリハビリ系他専門職と検討し、今後のケアマネジメントに活かすように努めました。
- ・ 地域における特性や課題についても把握できるように、地域に出向き意見等の

収集に努めました。

遊佐町地域包括支援センターゆうすい事業報告

1. 総合相談事業について

- ・ 年間 5,143 件の相談・対応を行いました。高齢者以外(障がい者など)の方からの相談は 77 件、支援困難相談は 105 件でした。
- ・ 相談方法としては、電話、訪問、来所、その他(FAX など)となっています。

2. 権利擁護事業について

- ・ 成年後見制度への問い合わせ等はありませんでしたが、常時申し立て手続きの支援や成年後見人候補を推薦する団体の紹介等を心がけました。
- ・ 高齢者虐待や消費者被害防止に向けての研修会への参加、県で発行しているチラシを町内主要機関窓口に、また各種研修会場で配布し一般住民への啓蒙活動を行いました。内部では養介護施設等における従事者による高齢者虐待の実情と防止策についての講師を務めました。

3. 包括的・継続的ケアマネジメント事業について

- ・ 遊佐町が実施した自立支援型地域ケア会議(年 7 回、18 事例)では、事例提供、要支援高齢者の自立に向けた事例提供者への助言を行っています。
- ・ 「ゆざまちケアマネジャーの会」事務局として、会員相互の交流・情報交換、保険者との意見交換や提言による適切な業務の確保を行いました。

4. 介護予防ケアマネジメント事業について

- ・ 通所型サービス C 「いきいき元気教室」と名称が変わり、秋・冬コースへ実人数 19 名、延べ 206 名の参加がありました。
- ・ 要支援認定のケアプラン作成件数は、包括支援センターで 797 件、9ヶ所の居宅介護支援事業所に 1,253 件の業務委託を行いました。包括支援センターも人員体制が 3 名から 4 名に増員、作成件数も 200 件ほど増加しています。

5. 認知症に関する事業について

- ・ 認知症サポーター養成講座は、11 回延べ 178 名が受講しました。遊佐中学校は、二学年全クラスが受講しました。初めて「ゆざ広報」に一般住民を対象とした参加者を募り 13 名の参加がありました。
- ・ 2 回の認知症キャラバンメイト打ち合わせ会を開催、行政、医師、メイト間で認知症サポーター養成講座事業の振り返りと、次年度に向けての話し合いの場を設けました。遊佐町ではサポーターが既に 2,000 人を超えており、町では毎年 200 人ずつ増やしていく方針です。

6. その他

- ・ 介護講座を 2 回開催しました。1 回目は遊佐病院佐藤院長から「高齢化を迎える地域医療の展望」と題して講演いただき 27 名の参加。2 回目は「手間なく簡単に作れるレシピ」をテーマに管理栄養士のミニ講話と調理指導に男性 4 名を含む 15 名の参加がありました。

特別養護老人ホームゆうすい利用者の状況

1. 市町村別状況

	遊佐町	酒田市	鶴岡市	合計
男	19	0	0	19
女	53	5	1	59
合計	72	5	1	78

2. 入退所状況

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規入所者	既存	男	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	3
	既存	女	1	1	0	1	1	1	0	0	1	1	2	1	10
	ユニット	男	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	3
	ユニット	女	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	2	6
	合計		1	1	1	2	2	3	2	0	2	2	2	4	22
退所者	既存	男	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	3
	既存	女	1	1	1	1	1	1	0	0	2	0	2	2	12
	ユニット	男	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	ユニット	女	0	1	0	0	0	2	0	0	1	1	2	1	8
	合計		1	2	1	2	1	4	1	0	3	2	4	3	24

3. 年齢別状況

		～64歳	～69歳	～79歳	～89歳	～99歳	～109歳	合計
既存棟	男	0	0	5	5	1	0	11
	女	0	1	3	16	17	0	37
ユニット棟	男	0	0	4	1	2	0	7
	女	0	1	0	14	8	0	23
合計		0	2	12	36	28	0	78
平均年齢		83.6歳	最高齢	99歳	最年少	65歳		

4. 介護度別状況

		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
既存棟	男	0	3	1	2	5	11	3.8
	女	1	1	6	6	23	37	4.3
ユニット棟	男	0	0	2	2	4	8	4.3
	女	0	0	7	8	7	22	4.0
合計		1	4	16	18	39	78	4.2

5. 医療受診状況(H29年度)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	通院	0	15	5	4	0	1	7	0	21	2	1	3	59
	入院	46	43	102	71	28	33	40	17	21	49	45	73	568
外科	通院	3	8	0	4	6	0	4	8	1	4	4	1	43
	入院	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	9	0	20
整形	通院	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器	通院	3	5	4	4	5	4	4	2	4	3	1	0	39
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳外科	通院	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	20
眼科	通院	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科	通院	0	0	2	3	2	2	1	1	0	5	1	0	17
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経 内科	通院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦人科	通院	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻科	通院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳房 外来	通院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科	通院	2	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	6
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月計	通院	9	31	12	16	16	8	17	12	26	14	7	4	172
	入院	46	43	102	71	28	33	40	17	21	49	45	73	568

※H28年度入院者数 617

※H27年度入院者数 417

※H26年度入院者数 597

6. 短期入所利用状況（定員15名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用延べ人数	262	254	262	298	349	352	349	344	341	421	342	417	3,991
一日平均	8.7	8.2	8.7	9.6	11.3	11.7	11.3	11.5	11.0	13.6	12.2	13.5	10.9
稼働率(%)	58.2	54.6	58.2	64.1	75.1	78.2	75.1	76.4	73.3	90.5	73.8	89.7	72.9
前年度延べ人数計	354	381	343	344	305	317	327	315	305	307	310	351	3,959
〃1日平均	11.8	12.3	11.4	11.1	9.8	10.6	10.5	10.5	9.8	9.9	11.1	11.3	10.8
〃稼働率(%)	78.7	81.9	76.2	74.0	65.6	70.4	70.3	70.0	65.6	66.0	73.8	75.5	72.1

7. 給食状況

区分	エネルギー kcal	栄養量						総合 mg	1人1ヶ月平均 円	1人1日平均 円	給食延人数 人
		タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミンB1 μgRAE	ビタミンC mg				
4月	1,494	57.8	39.4	541	8.5	659	0.78	81	2,201,298	26,190	873
5月	1,491	57.3	37.5	586	8.2	648	0.80	82	1,807,628	21,762	702
6月	1,496	56.1	39.3	564	8.1	638	0.77	79	2,455,645	30,060	1,002
7月	1,493	57.0	38.8	539	8.2	666	0.81	77	2,283,934	28,272	912
8月	1,493	56.0	39.4	517	8.3	628	0.78	80	2,386,553	27,807	897
9月	1,500	56.9	38.5	535	8.5	650	0.91	79	2,153,142	24,840	828
10月	1,469	57.5	36.1	544	8.5	647	0.76	68	2,278,255	26,412	852
11月	1,492	57.2	37.4	546	8.4	667	0.80	80	2,234,458	25,560	852
12月	1,495	57.2	36.5	549	8.1	686	0.76	80	2,325,260	27,249	879
1月	1,470	56.3	37.6	542	8.4	682	0.87	80	2,310,006	26,040	840
2月	1,477	57.0	36.1	585	8.0	670	0.75	75	2,058,052	23,688	846
3月	1,474	57.4	37.3	550	8.5	636	0.79	83	2,286,084	26,691	861
合計	17,844	684	454	6,598	100	7,877	10	944	26,780,315	314,571	10,344
月平均	1,487	57.0	37.8	550	8.3	656	0.80	79	2,231,693	26,214	862
											7,770

1人1日当たり荷重平均栄養所要量					
エネルギー kcal	タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミンB1 μgRAE
1,487	57.0	37.8	550	8.3	656

給食費の割合		
朝食 円	昼食 円	夕食 円
207	353	302

デイサービスセンターあいあい利用者の状況

1. 介護度別状況

		要支援1	要支援2	(小計)	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計	平均介護度
29年度	利用人数	13	22	35	32	35	11	7	2	122	1.9
	%	10.7	18.0	—	26.2	28.7	9.0	5.7	1.6	100.0	
前年度	利用人数	13	18	31	46	19	14	7	1	118	1.8
	%	11.0	15.3	—	39.0	16.1	11.9	5.9	0.8	100.0	

2. 年齢別状況

		~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	合 計
29年度	利用人数	0	0	2	8	34	39	30	8	1	122
	%	0.0	0.0	1.6	6.6	27.9	32.0	24.6	6.6	0.8	100.0
前年度	利用人数	0	1	3	8	28	38	32	7	1	118
	%	0.0	0.8	2.5	6.8	23.7	32.2	27.1	5.9	0.8	100.0

3. 地区別状況

		遊 佐	吹 浦	高 瀬	稻 川	蕨 岡	西遊佐	合 計
29年度		39	14	19	17	23	10	122
前年度		33	15	11	18	34	7	118

4. 月別利用状況

(定員35名)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
営業日数		30	31	30	31	31	30	31	30	30	28	28	31	361
延べ人数	介護保険	630	634	610	624	642	618	655	620	666	611	546	674	7,530
	介護予防	170	176	179	169	142	179	201	192	205	180	172	186	2,151
	計	800	810	789	793	784	797	856	812	871	791	718	860	9,681
1日平均		26.7	26.1	26.3	25.6	25.3	26.6	27.6	27.1	29.0	28.3	25.6	27.7	26.8
稼働率(%)		76.2	74.7	75.1	73.1	72.3	75.9	78.9	77.3	83.0	80.7	73.3	79.3	76.6
前年度延べ人数計		896	904	874	909	865	856	868	812	780	707	726	800	9,997
" 1日平均		29.9	29.2	29.1	29.3	27.9	28.5	28.0	27.1	26.0	25.3	25.9	25.8	27.7
" 稼働率(%)		85.3	83.3	83.2	83.8	79.7	81.5	80.0	77.3	74.3	72.1	74.1	73.7	79.1

ケアプランセンターゆうすい利用者の状況

1. ケアプラン作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
作成件数	87	93	95	94	98	98	96	96	96	94	92	93	1,132
うち新規	3	4	6	2	5	0	1	2	3	1	1	1	29
介護予防作成件数	16	15	16	18	15	15	15	16	15	16	16	16	189
総作成件数(予防1/2)	95	101	103	103	106	106	104	104	104	102	100	101	1,227
1人平均件数(ケアマネ3)	31.7	33.7	34.3	34.3	35.3	35.3	34.7	34.7	34.7	34.0	33.3	33.7	34.1
前年作成件数	97	95	92	93	91	93	94	89	94	94	91	89	1,112
"介護予防作成件数	15	15	16	16	15	16	16	15	15	15	14	18	186
"総作成件数(予防1/2)	105	103	100	101	99	101	102	97	102	102	98	98	1,205

2. 介護度別状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	26	29	30	29	33	33	30	32	33	33	30	30	368
要介護2	26	28	26	28	27	26	26	26	25	24	25	27	314
要介護3	13	14	16	15	16	16	15	14	14	14	13	14	174
要介護4	13	13	13	14	14	13	14	13	11	11	11	11	151
要介護5	9	9	10	8	8	10	11	11	13	12	13	11	125
総人数	87	93	95	94	98	98	96	96	96	94	92	93	1,132
平均介護度	2.5	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.5	2.4	2.4	2.4	2.5	2.4	2.4

遊佐町地域包括支援センターゆうすい活動状況

1. 介護予防ケアプラン作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
作成件数	50	54	59	60	65	72	76	75	73	71	70	72	797
うち新規	0	3	6	2	10	8	6	2	9	0	0	2	48
委託件数	107	99	101	103	100	106	106	107	106	108	106	104	1,253
うち新規	5	2	3	3	5	5	4	3	2	3	1	6	42
合計	157	153	160	163	165	178	182	182	179	179	176	176	2,050
前年作成件数	52	57	53	48	43	44	47	50	50	48	46	49	587
"委託件数	102	102	104	110	108	101	101	99	98	101	103	106	1,235
合計	154	159	157	158	151	145	148	149	148	149	149	155	1,822

2. 月別相談件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	310	369	498	425	433	472	448	442	461	452	394	439	5,143
前年相談件数	421	359	398	356	390	398	311	345	369	327	313	383	4,370

29年度 特別養護老人ホームゆうすいボランティア受入れ状況

月 日	個人及び団体 (敬称略)	摘要	延人数
4月9日	遊佐地区婦人会	清拭縫い、ネーム付け 他	4
4月9日～	遊佐地区婦人会 会長 佐藤孝子	清拭タオル縫い	1
4月28日	福寿の会 代表 榊原榮子	お花見交流 お茶会	3
4月28日	大正琴の会 代表 石山涼子	お花見交流 大正琴演奏	6
4月28日	すけっとみどり 代表 兵藤恵子	お花見交流 助っ人	3
4月29日	八日町子供御神輿	御神輿巡行	20
4月29日	八日町 佐藤憲三	アコーディオン演奏	1
5月27日	稲川地区婦人会	既存棟 包布交換	6
5月28日	吹浦地区婦人会	車椅子清掃	8
7月8日	高瀬地区婦人会	夏祭り	6
7月8日	中高生ボランティアサークルくじら	夏祭り	7
7月8日	遊佐町ボランティア連絡協議会	夏祭り	2
7月8日	すけっとみどり	夏祭り	5
7月8日	高橋美紀、佐々木司、佐藤正子	夏祭り	3
7月8日	遊佐高生 富樫未来 池田詩穂	夏祭り	2
7月8日	大井御頭舞	夏祭り アトラクション	5
7月8日	すこやかヘルス教室	夏祭り アトラクション	7
7月8日	グランパース	夏祭り アトラクション	3
7月13日	遊佐町民生児童委員会	草むしり	8
8月27日	西遊佐地区婦人会	既存棟 包布交換	6
9月7日	遊佐保育園	歌とお遊戯	25
9月15日	遊佐高校 合唱部	合唱 3曲	6
9月24日	蕨岡地区婦人会	既存棟 包布交換	6
10月4日	ケーナの会 岡田浩安、智詠、田中美和	ケーナとギターの演奏	3
10月7日	遊佐地区婦人会	ユニット棟 縫い物	4
10月20日	遊佐高校 合唱部	合唱 3曲	6
10月26日	吹浦小学校6年生	鳥海太鼓演奏	16

11月5日	稻川地区婦人会	既存棟 包布交換	6
11月8日	遊佐高校1年生	紙芝居・かるた遊び	23
11月21日	遊佐保育園	歌とお遊戯	18
11月21日	遊佐高校 合唱部	合唱 3曲	6
11月23日	遊佐町ボランティア連絡協議会	お元気ですか訪問 小学生の手紙・鉢花・赤飯・菓子	1
11月26日	吹浦地区婦人会	ユニット棟 縫い物	5
12月3日	高瀬地区婦人会	既存棟 縫い物	2
12月10日	遊佐町婦人会連合会	合唱	12
12月21日	遊佐中学校生徒会	心もち運動 餅・手紙・合唱	10
12月26日	遊佐高校 合唱部	合唱 3曲	7
2月3日	蕨岡地区婦人会	既存棟 雛人形飾り	6
通 年	遊佐高等学校2年生 池田 詩穂	土/AM9:00~11:00 利用者との触れ合い・介護体験	15
通 年	遊佐高等学校2年生 青葉 晴雅	日/PM13:00~14:00 利用者との触れ合い・介護体験	20
通 年	遊佐高等学校2年生 佐々木 航輔	土/AM9:00~11:00 利用者との触れ合い・介護体験	10
通 年	遊佐高等学校2年生 本間 竜輝	土/AM9:00~11:00 利用者との触れ合い・介護体験	9
ボランティア受入れ年間延べ人数			322

29年度 特別養護老人ホームゆうすい実習・施設見学受入れ状況

月 日	個人及び団体(敬称略)	摘 要	延人数
4/19~8/30	遊佐高校 2年生 佐藤拓真	デュアル実践 4/19. 26 5/10. 24. 31 6/7. 28 7/5. 12. 19	12
4/19~8/30	遊佐高校 2年生 小松鉄馬	8/23. 30	12
5/27~7/8	山形傾聴塾 高橋悦子	傾聴ボランティア養成講座 毎週土曜日6/17除く	8
6月23日	遊佐高校 1年生	1年次「産業社会と人間」の時間における介護施設訪問	23
6月30日	遊佐高校 1年生	//	21
6月29日	遊佐中学校 1年生	高齢者福祉施設訪問	29
7月4日	遊佐町シルバー人材センター	緑地管理補助員業務講習	15
9/6~9/8	遊佐中学校2年 齋藤楓菜 渋谷ののか	職場体験実習	6
11/7~11/9	遊佐高校1年 伊東拓海、土田 歩	インターンシップ(就業体験)	6
11月27日	社会福祉法人金山厚生会 みすぎ荘	役職員施設見学	8
2/28~3/1	東北福祉大学3年 伊藤かな 新潟青陵大学3年 佐藤蓮留香	インターンシップ(就業体験)	4
実習生・施設見学受入れ状況			144

29年度 デイサービスセンターあいあいボランティア受入れ状況

月 日	個人及び団体(敬称略)	摘 要	延人数
4月29日	八日町子供神輿 佐藤 憲三	子供神輿 憲三さんのアコーディオン演奏	20
6月19日～25日	J Aすけっとみどり	外出期間中14:00～15:00 あいあい外出時の見守り、付き添い	14
7月4日	山形県高齢者就労活性化事業 「緑地管理補助員業務講習」	シルバー人材センター プランターの寄せ植え	10
7月17日～23日	J Aすけっとみどり	あいあい夏祭り 14:00～15:30 (1日2名)	14
9月11日	ほほえみ会	歌と踊り・交流 あいあい敬老会 13:45～14:45	6
9月12日	TKファミリー	歌と踊り・交流 あいあい敬老会 13:45～14:45	6
9月13日	大正琴の会	歌と踊り・交流 あいあい敬老会 13:45～14:45	6
9月14日	さざなみ会	琴の演奏・歌・交流 あいあい敬老会 13:45～14:45	7
9月15日	めぐみ歌謡会	歌と踊り・交流 あいあい敬老会 13:45～14:45	13
9月16日	地域協会 庄内支部 社交ダンス	歌と踊り・交流 あいあい敬老会 13:45～14:45	7
9月17日	吹浦ヌーヴォ民謡会	社交ダンス・交流 あいあい敬老会 13:45～14:45	20
12月11日	すこやかヘルス	歌と踊り・交流 あいあいクリスマス会 13:45～14:45	9
12月12日	ほほえみ会	歌と踊り・交流 あいあいクリスマス会 13:45～14:45	6
12月13日	大正琴の会	歌と踊り・交流 あいあいクリスマス会 13:45～14:45	6
12月14日	高橋 正樹	琴の演奏・歌・交流 あいあいクリスマス会 13:45～14:45	1
12月15日	さざなみ会	歌とギター演奏・交流 あいあいクリスマス会 13:45～14:45	7
12月16日	TKファミリー	歌と踊り・交流 あいあいクリスマス会 13:45～14:45	6
12月17日	グランパーズ	歌と踊り・交流 あいあいクリスマス会 13:45～14:45	4
2月10日	西遊佐地区婦人会	演奏・交流 車椅子清掃 9:30～10:30	6
通 年	遊佐高等学校2年生 小野 広夢	土/AM9:00～11:00 利用者との触れ合い・介護体験	22
通 年	遊佐高等学校2年生 内海 一夢	日/PM13:00～14:00 利用者との触れ合い・介護体験	23
ボランティア受入れ年間延べ人数			213

29年度 デイサービスセンターあいあい実習・施設見学受入れ状況

月 日	個人及び団体(敬称略)	摘 要	延人数
6月23日 6月30日	遊佐高等学校 1年生	9:30～10:30 施設見学・ふれあい交流	10
6月29日	遊佐中学校 1年1組	14:00～15:00 施設見学・ふれあい交流	10
9/6～9/7	遊佐中学校 2年生職場体験	利用者とのふれ合い、介護体験	2
11/7～11/9	遊佐高校1年 伊東拓海、土田 歩	インターンシップ(就業体験)	2
2月28日	東北福祉大学3年 伊藤かな 新潟青陵大学3年 佐藤蓮留香	インターンシップ(就業体験)	2
実習生・施設見学受入れ状況			26

平成29年度防災活動報告

月 日	訓 練 内 容	設 備 点 檢	会 議	備 考
4 月				
5 月		火災一斉メールシステム	防災委員会 10日開催	
6 月	昼間避難訓練 28日実施		防災委員会 14日開催	
7 月	無断外出者捜索訓練 28日実施	火災一斉メールシステム	防災委員会 12日開催 法人全体防災会議 21日開催	
8 月	夜間避難訓練 20日実施		防災委員会 9日開催	
9 月	地震想定避難訓練 防災ネットワーク訓練 15日実施	火災一斉メールシステム 消防用設備保守点検 15・16日実施	防災委員会 6日開催	
10月	発電機始動・接続訓練 24日実施	消防用設備保守点検 6日実施	防災委員会 11日開催 法人全体防災会議 6日開催	あいあい
11月	法人BCP訓練 21日実施	火災一斉メールシステム	防災委員会 8日開催	
12月		火災一斉メールシステム		
1 月		火災一斉メールシステム	防災委員会 11日開催 法人全体防災会議 30日開催	
2 月	発電機始動・接続訓練 夜間想定避難訓練 27日実施 地震想定避難訓練 防災ネットワーク訓練 14日実施	消防用設備保守点検 8・9日実施	防災委員会 7日開催 町福祉避難所研修会 21日実施	ユニット
3 月		火災一斉メールシステム	防災委員会 14日開催	

(

(

《平成29年度特別養護老人ホームゆうすい等月別実施状況》

平成29年度にしだて事業報告

経営の概要について

平成29年度の入所状況は、3月末で入所者数29名（男8名・女21名）。平均年齢は85.9歳で、平均要介護度は3.6でした。12月から3月にかけて職員や職員の家族がインフルエンザに罹患したケースが数件ありましたが、入所者の施設内感染はありませんでした。今年の冬は、寒波が周期的に到来し、寒い期間が非常に長く、インフルエンザの流行が下火にならなかつたのが特徴でした。このようなことから、家族の面会、利用者の外出等の自粛、制限が4月まで続きました。

今年度は、長期入院等含め退所者が6名でした。入所の3月末までの平均稼働率は97.8%でした。入院等での空床は年間229床でした。また、短期入所の年間平均稼働率は76.0%でした。入所は、目標稼働率以上の実績を残しましたが、短期入所は、目標稼働率よりも4%ダウンになりました。ケアプランセンターにしだての年間作成件数は、1,215件で新規件数は、16件で、介護予防受託件数は203件でした。予防も含めた総受託件数は1,317件でケアマネ1人平均が34.3件でした。

以上の事業を実施した結果、今年度の全体の実績を事業活動計算書で見るとサービス活動収益は183,799千円で前年比101.1%（2,018千円増）、同活動費用は前年比105.5%で199,686千円（10,446千円増）となりました。従って、サービス活動増減差額は、-15,887千円（8,427千円減）、経常増減差額においても-15,704千円（8,347千円減）となりました。

1. 経営力の向上について

- ・開所4年を経過して、地域の皆様にも地域密着型介護保険施設として定着し親しまれ利用されていただいたことが、入所の稼働率の引き上げに繋がりました。要因としては職員による利用者への徹底した健康管理ときめ細やかな介護であり、できるだけ空床期間を無くし、各種担当職員が早期入所に向けた対応に努めた結果だと思います。引き続き地域の各機関、事業所に働きかけながら実績の向上に結びつけて行きたいと考えています。これからも、制度の動向を見ながら経営に努めてまいります。
- ・短期入所については、目標としていた稼働率を下回った実績になりました。主な要因としては、定期で安定して利用されていた方が、入所に切り替わったことや、入院、死亡されたことが上げられます。引き続き地域の居宅支援事業所等の各機関、事業所に働きかけながら実績向上に結びつけて行きたいと考えています。

2. サービス提供について

- ・介護マニュアル等を見直しながら事故防止に努めましたが、入院に繋がる事故が1件ありました。
- ・専門講師を招き、おむつ、尿とりパット等の使用にあたっての快適で効果的な取扱いについての研修等を開催しました。
- ・看取り介護について、ゆうすいの担当職員との勉強会や嘱託医による、講習会を行いました。

3. 地域共生について

- ・地域の各種行事への参加、町づくりセンター事業への参加、近隣の小学校等との交流を行い、地域福祉の拠点としての施設役割について住民理解に努めました。
- ・インターシップの学生の受入、慰問、ボランティア等を積極的に受け入れ、利用者、職員等の交流を行い、福祉施設との関わり方や今後の取り組みについて各種団体の皆様と意見交換を行いました。
- ・運営推進委員会を隔月で開催して各種委員からの要望等含め、サービス改善に向けての話し合いを行いました。

4. 人材育成について

- ・外部研修、内部研修等を通して、専門職としての知識の習得やスキルアップに努めました。
- ・法令遵守について、研修会を開催し福祉施設職員や事業所に求められていることについて学習しました。
- ・実習生を積極的に受け入れ、未来の福祉を担う人材育成に努めました。

5. リスクマネジメントと防災について

- ・酒田警察所生活安全課から講師を迎え、地区住民、地元消防団等含め40人程の参加で不審者侵入時の対応訓練を行いました。
- ・行政、近隣住民、家族会、地区消防団等と合同の総合避難訓練を行いました。訓練後、災害対策協議会を開催し、災害時の連携について話し合いを行いました。
- ・B C P（事業継続計画）の通報訓練等を通してメールの不着信、未読対応等についての改善徹底を行いました。
- ・庄内地区特養防災ネットワーク防災訓練を実施しました。
- ・遊佐町福祉避難所等要支援者対策研修会に参加し、遊佐町の災害リスクと避難所の課題について学習しました。

6. 健康・衛生管理について

- ・定期的に全職員と個人面談を行い、職場での悩み、要望、健康診断の結果等含め、産業医と相談しながら要検査対象者のフォローを行い、解決や改善に努めました。

特別養護老人ホームにしだて事業報告

1. 生活支援について

- ・利用者の施設での生活の様子を連絡し、家族との報・連・相の徹底を図りました。また家族からは今までの利用者の在宅生活を教えて頂くことで、最期の時間を施設で安らかに迎えることが出来るように努めました。
- ・利用者が楽しく参加できるような行事の取り組みや、家族、地域の皆さん
が気軽に参加出来る行事に取り組みました。
- ・「ひやり・はっと」の活用により職員の認識を高め、事故防止に努めました。
- ・内外の研修に参加し、知識向上に努め職員間のスキル向上を目指しました。
- ・介護と看護の連携を図り、専門的な視点を持ち、一人一人に合った支援に努めました。
- ・施設内の整理整頓、生活環境の清潔保持を心掛け、物品の適正な管理に努めました。

2. 食事サービスについて

- ・季節の食材や、地元の食材を旬な時期に献立に取り入れ食事から季節を感じて頂けるように努めました。また、季節に合わせた行事食を実施しました。
- ・定期的にユニット毎のおやつ作りを行ないました。利用者と一緒に作業することで、できたての味だけではなく、できあがるまでの過程を五感で感じ、一緒に楽しむことができました。
- ・利用者の食事状況の観察を行い食事の味付けや固さなどの意見を直接聞くよう取り組みました。また、意見はその都度厨房職員に伝え改善に努めました。
- ・医務や介護と連携し、利用者の食事の様子を見ながら食事形態・食事量や補食の検討等を適時行いました。
- ・厨房での衛生管理は当然のこと、ユニット内での食材の保管状況、提供された食事の保管状況等に注意を促し、食中毒防止に努めました。

3. 健康管理について

- ・利用者が身体的・精神的にも安心、安全に生活できるように、職員間で情報を共有し統一したケアを行いました。また、健康面では、体調不良時、通院の結果等家族への情報提供に努めました。
- ・感染症に関しては、地域の状況や研修で情報を得、隨時、保健衛生委員会を開き、決定した事を職員に徹底し予防に努めることができました。
- ・数名の方に看取り介護を行なっています。利用者の方が、最後まで自分らしく過ごしていただけるよう、ご家族の協力の元、看取りカンファレンス等、職員間で情報を共有し、看取り後の振り返りを行い、より良い看取り介護を目指しました。

4. リハビリテーションについて

- ・利用者の残存機能維持の為、日常生活の中で支援できるリハビリとして、褥瘡予防のための徐圧、上下肢の屈伸運動、ボールを使用した運動、マッサージ等に、取り組んできました。
- ・地域密着型施設の特徴を活かした外出や散歩の機会をもうけ、近隣住民との交流を行うことが出来ました。
- ・理学療法士からの指導を、各ユニットスタッフと一緒に聞く事で、指導内容を日常生活でも実践することができました。

5. 短期入所サービスについて

- ・利用者の方の状況や家庭での生活に合わせた部屋作りを心掛け、利用期間中、安心・安全に過ごして頂けるよう支援することに努めました。
- ・利用者へのサービス提供にあたって、利用前の面談、利用毎の報告を行い、サービス担当者会議等においては担当者、家族と情報を共有し、共に支援を行つてきました。また、介護、看護と連携しサービスの提供を行うことができました。
- ・居宅介護支援事業所へ空き情報を伝え、稼働率の向上に努めましたが、定期利用の方が施設入所されたり、週末希望の方が多く、平日の予約が入らず、稼働率が下がった月もありました。後半は定期利用者も増え稼働率が向上しました。

ケアプランセンターにしだて事業報告

1. ケアプラン作成について

- ・本人、家族の話を聴き、アセスメントの充実を図り自立支援に向けたケアプラン作成を心掛けました。
- ・サービス内容の説明をする際は、分かりやすい言葉で行いました。
- ・法令を順守してケアプラン作成を行いました。

2. 他機関との連携について

- ・行政・医療機関・サービス提供事業所との連絡を取り合い情報の共有に努めました。又、住み慣れた自宅で暮らしていくためには、介護保険だけでは補いきれない部分があり、地域の協力と資源の活用に努めました。

3. 研修について

- ・自立支援型地域ケア会議に毎回出席しました。事例を提供して専門職の助言を受ける事で、自立支援や地域支援ネットワークの構築に向けての勉強を行いました。
- ・ケアプラン会議を毎週1回開催しました。ケース会議や伝達研修等を通じて「にしだて」事業所で担当させて頂いている皆様の共通認識に努めました。
- ・ゆざまちケアマネジャーの会に出席し、町内のケアマネジャーの皆さんと、気軽に相談できる関係作りに努めました。
- ・施設内、外の研修に参加して、介護保険や医療の情報収集に努めました。
- ・平成29年度介護支援専門員実務研修において2名の実習生を受入れました。

特別養護老人ホームにしだて入所者の状況

1. 地区別在籍状況

	吹浦	高瀬	遊佐	蕨岡	稻川	西遊佐	合計
男	3	1	3	1	0	0	8
女	9	1	6	2	1	2	21
計	12	2	9	3	1	2	29

2. 年度別入退所の推移

区分	新規入所者			退所者		退所者月別内訳												
	男	女	計	男	女	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H29年度	2	4	6	2	4	6	0	0	1	1	0	1	0	1	1	1	0	0
前年度	9	3	12	8	4	12	0	1	2	1	0	2	0	0	1	2	3	0
合計	11	7	18	10	8	18	0	1	3	2	0	3	0	1	2	3	3	0

3. 年齢（満年齢）別在籍者数

	~64	65~69	70~79	80~89	90~99	100~109	計
男	0	1	0	4	3	0	8
女	0	0	4	10	7	0	21
計	0	1	4	14	10	0	29

平均年齢 85.9歳 (男84.8歳 女86.4歳) 最高齢 男94歳 女99歳 最年少 男69歳 女77歳

4. 介護度

区分	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	平均介護度
H29年度	1	7	5	7	9	29	3.6
前年度	3	2	5	8	11	29	3.8

5. 医療受診状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
内科	通院	4	8				1				1	1	15	
	入院	1	2	1					1				5	
外科	通院	2			2			2			2		8	
	入院									1			1	
整形	通院	1											1	
	入院													
泌尿器	通院	1	5	4	6	4	6	6	6	5	2	1	50	
	入院													
皮膚科	通院	2	1	1	1							1	6	
	入院													
眼科	通院	1		1	1	1	1	1	1				8	
	入院													
歯科	通院													
	入院													
精神科	通院					1	1						2	
	入院													
婦人科	通院													
	入院													
耳鼻科	通院													
	入院													
乳房外来	通院				1						1		2	
	入院													
月計	通院	11	14	7	10	6	9	9	7	7	4	2	6	92
	入院	1	2	1					1	1				6

6. ショート利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	一日平均
平成29年度	244	239	228	206	223	198	190	239	228	264	248	267	2,774	7.6
前年度	266	294	233	253	224	235	234	230	236	227	252	271	2,955	8.1

(4) 給食状況

区分	エネルギー kcal	栄養量						給食延人数 人
		タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	レチノール活性 性当量 $\mu\text{g}/\text{R.A.E}$	ビタミンC mg	
4月	1526	57.0	39.7	521	7.7	677	0.77	85
5月	1491	57.3	37.5	586	8.2	648	0.80	82
6月	1496	56.1	39.3	564	8.1	638	0.77	79
7月	1497	57.0	39.0	539	8.3	667	0.81	77
8月	1534	56.9	39.6	495	7.4	645	0.74	84
9月	1506	55.5	38.9	494	7.3	653	0.71	74
10月	1522	55.3	40.0	466	6.6	631	0.76	78
11月	1556	56.7	40.9	495	7.5	672	0.79	85
12月	1549	58.5	39.0	511	7.5	667	0.80	81
1月	1511	58.4	37.1	490	7.2	691	0.79	75
2月	1563	59.2	41.4	516	7.5	747	0.83	84
3月	1533	57.9	40.5	505	7.6	689	0.81	92
合計	18284	685.8	472.9	6182	90.9	8025	9.38	976
月平均	1524	57.2	39.4	515	7.6	669	0.78	81
							907955	26198
								861
								1054

1人1日当たり荷重平均栄養所要量						給食費の割合			
エネルギー kcal	タンパク質 g	脂質 g	カルシウム mg	鉄 mg	レチノール活性 性当量 $\mu\text{g}/\text{R.A.E}$	ビタミンC mg	朝食 円	昼食 円	夕食 円
1524	57.2	39.4	515	7.6	669	0.78	81	209	353

ケアプランセンターにしだて利用者の状況

1. ケアプラン作成件数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
作成件数	107	104	103	103	101	102	103	102	103	99	94	94	1,215
うち新規	3	1	0	1	2	3	1	1	3	1	0	0	16
1人平均件数	33.4	32.5	32.2	32.2	31.6	31.9	32.2	31.9	32.2	30.9	29.4	29.4	31.6
介護予防受託件数	15	15	15	14	16	18	17	18	19	20	19	17	203
前年度作成件数	103	100	101	101	103	103	107	106	104	101	102	103	1234
前年度介護予防件数	21	21	20	22	20	20	17	16	16	18	17	18	226

2. 介護度別内訳

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
要介護 1	42	40	39	40	36	37	35	36	34	31	31	31	432
要介護 2	42	42	42	41	43	43	44	42	43	43	41	42	508
要介護 3	7	10	9	9	9	8	9	9	11	10	10	9	110
要介護 4	14	10	11	11	10	11	11	13	13	12	11	11	138
要介護 5	2	2	2	2	3	3	4	2	2	3	1	1	27
総人數	107	104	103	103	101	102	103	102	103	99	94	94	1,215
平均介護度	2	2	2	2	2	2	2.1	2	2.1	2.1	2	2	2

平成29年度 特別養護老人ホームにしだてボランティア受入れ状況

月 日	個人及び団体（敬称略）	摘 要	延人数
	後藤悦子	ミュージックケア（毎月第2月曜日）	14
	庄内傾聴塾（梅津幸士）	傾聴（毎月第1・3日曜日）	11
	年金受給者協会酒田支部歌謡愛好会	カラオケ（4月～11月 第4金曜日）	47
5月19日	吹浦婦人会	蕨採り付き添い	3
5月22日	吹浦婦人会	蕨採り付き添い	2
6月2日	シャロンの花	フラダンス	6
6月14日	吹浦婦人会	笹巻作り	3
6月17日	遊和会	歌と踊り	6
7月9日	吹浦婦人会	夏祭り余興・夏祭り手伝い	12
7月9日	佐々木仁	夏祭りボラ	1
7月9日	中鉢柑汰	夏祭り手伝い	1
7月9日	伊藤美萌、伊藤光七郎	夏祭り手伝い	2
7月31日	丸藤瑞希	YYボランティア	1
9月15日	吹浦スポーツ民踊会	敬老会余興	13
10月11日	ナツメロを歌う会	カラオケ	1
11月6日	吹浦保育園	歌と踊り	24
11月14日	ナツメロを歌う会	カラオケ	1
12月6日	吹浦小学校6年生	ふれあい活動	14
12月15日	ナツメロを歌う会	カラオケ	1
1月23日	ナツメロを歌う会	カラオケ	1
ボランティア受入れ年間延べ人数			164

平成29年度防災活動報告

◇訓練・点検及び会議等

月 日	訓練内容	結果報告
4月 26日 (水)		① 防災委員会
4月 28 (金) 18:00～18:30	職員通報訓練	・自火報連動の火災一斉メールシステムを使用した 119 通報訓練新職員構成で末端まで行き届くかの訓練、安否確認返信メールを確認して訓練終了
5月 11日 (木)		② 防災委員会
5月 24日 (水) 14:10～14:40	通報避難訓練 (夜間時想定) ・消防署立会 ・消火器訓練	・夜間時における通報避難訓練を実施。職員各自の役割分担の確認する。参加人員 50 名 ・水消火器 4 本使用 119 番通報訓練 火災一斉メールシステム・自家発電機作動訓練の実施
6月 22日 (木)		③ 防災委員会
7月 19日 (木)		④ 防災委員会
7月 19日 (月) 18:30～19:30		・総合避難訓練打合会 横三地区・消防第三分団・家族会 ・車椅子、電動ベッドの取扱説明
7月 23日 (日) 19:00～19:30	総合避難訓練 (夜間時) ・消防署立会 ・消火器訓練	・横三地区・消防第三分団等と合同で通報避難訓練を実施。 参加人員約 80 名 ・119 番通報訓練 火災一斉メールシステム ・訓練終了後、災害対策会議 19:30～20:15
8月 17日 (木)		⑤ 防災委員会
9月 21日 (木)		⑥ 防災委員会
10月 25日 (水) 14:00～15:00	不審者対応訓練	・酒田警察署・消防第三分団・まちづくりセンター他 約 40 名
10月 26日 (木)		⑦ 防災委員会
11月 16日 (木)		⑧ 防災委員会
11月 30日 (木) 15:00～15:30	通報避難訓練 (昼間時)	・日直想定における避難訓練を実施する。参加人員 50 名 ・119 通報訓練 火災一斉メールシステム・自家発電機作動訓練
12月 20日 (木)		⑨ 防災委員会
1月 25日 (木) 19:30～20:00	職員通報訓練	・緊急時電話連絡網発信訓練 参加人員 35 名
2月 20日 (火)		⑩防災委員会
3月	地震時通報避難訓練	インフルエンザ 流行のため中止

C

C

※平成29年度特別養護老人ホームにして月別実施状況※

部 門 月	管理・防災	給 食	研 修	に し だ て	ケアプラン
4月	⑥開所記念日 ⑦職員通報訓練(火災一斉メール) ⑥夜間想定時通報避難訓練(消火器を使用しての 消防訓練、発電機訓練) ⑦運営推進会議	開所記念行事食 お花見献立	⑤新人研修 ⑥特養連絡協議会 ⑥奉祭り献立 端午の節献立	⑥お花見会 ⑦入所者検診（血液検査） ⑧役員会⑨総会・ボランティア活動 ⑥散歩・外出（～10月末まで） ⑦採探り外出 ⑧職員検診（センター受診） ⑨入所者検診（胸部レントゲン）	ケアマネ定例会 自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
5月	⑥地域住民・消防団参加 ⑦災害対策協議会 ⑧職員通報訓練(火災一斉メール)	七夕献立 土用の丑献立 夏祭り行事食	⑤相談員研究会 ⑥栄養士研究会 ⑦法令遵守・パワーハラ、介護の基本 ⑥看護研究会 ⑦医療サポート研修会 ⑧オムツの当たの方・避難経路 ⑨機能訓練指導員研修会 ⑩庄内うつ病ワーク研究会 ⑪認知症基礎研修⑫介護職員研修会 ⑬医療サポート研修会⑭皮膚疾患 ⑮苦情対応実践研究会 ⑯接遇講習会⑰医療サポート研修会⑱ 急救蘇生	⑥夏祭り ⑦夏祭りボランティア ⑧火合わせ ⑨疾患別血液検査	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会 自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
6月	⑥なんでも相談日	笹巻き献立	⑥看護研究会 ⑦医療サポート研修会 ⑧オムツの当たの方・避難経路 ⑨機能訓練指導員研修会 ⑩庄内うつ病ワーク研究会 ⑪認知症基礎研修⑫介護職員研修会 ⑬医療サポート研修会⑭皮膚疾患 ⑮苦情対応実践研究会 ⑯接遇講習会⑰医療サポート研修会⑱ 急救蘇生	⑥輪投げ県大会 ⑦役員会 ⑥夏祭り ⑦夏祭りボランティア ⑧火合わせ ⑨疾患別血液検査	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会 自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
7月	⑥夏祭り ⑦運営推進会議 ⑧夜間想定時通報避難訓練(消防署署立会い) ⑨地域住民・消防団参加 ⑩災害対策協議会 ⑪職員通報訓練(火災一斉メール)	七夕献立 土用の丑献立 夏祭り行事食	⑥施設長研修会⑦相談員研究会 ⑧事務職員研修会⑨感染症 ⑩認知症介護実践者研修(～11月) ⑪介護職員研究会⑫看護研究会 ⑬感染症・中毒研修会 ⑭リスクマネジメント	⑥敬老会 ⑦役員会 ⑧入所者検診（血液検査） ⑥施設長研修会⑦相談員研究会 ⑧事務職員研修会⑨感染症 ⑩認知症介護実践者研修会 ⑪介護職員研究会⑫看護研究会 ⑬感染症・中毒研修会 ⑭リスクマネジメント	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会 自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
8月	⑥なんでも相談日	お盆献立	⑥施設長研修会⑦相談員研究会 ⑧事務職員研修会⑨感染症 ⑩認知症介護実践者研修(～11月) ⑪介護職員研究会⑫看護研究会 ⑬感染症・中毒研修会 ⑭リスクマネジメント	⑥敬老会 ⑦役員会 ⑧入所者検診（血液検査） ⑥施設長研修会⑦相談員研究会 ⑧事務職員研修会⑨感染症 ⑩認知症介護実践者研修会 ⑪介護職員研究会⑫看護研究会 ⑬感染症・中毒研修会 ⑭リスクマネジメント	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会 自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
9月	⑥敬老会 ⑦広報発行 ⑧不審者対応研修会 ⑨運営推進会議	敬老会行事食 秋彼岸献立	芋煮会行事食	⑥クリスマス会 ⑦クリスマス会プレゼント ⑥新年会 ⑦疾患別血液検査	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
10月	⑥芋煮会 ⑦ワックス掛け ⑧職員通報訓練(火災一斉メール) ⑨運営推進会議	芋煮会行事食	秋の味覚献立	⑥クリスマス会 ⑦クリスマス会プレゼント ⑥新年会 ⑦疾患別血液検査	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
11月	⑥運営推進会議 ⑦なんでも相談日 ⑧日直想定通報避難訓練・発電機訓練	クリスマス献立 大黒様献立 冬至かぼちゃ献立	お正月献立 七草献立 餅つき新年会献立 寒だらけ 節分献立	⑥クリスマス会 ⑦クリスマス会プレゼント ⑥新年会 ⑦疾患別血液検査	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
12月	⑥運営推進会議 ⑦ボランティア懇親会・感謝デー	クリスマス献立 大黒様献立 冬至かぼちゃ献立	お正月献立 七草献立 餅つき新年会献立 寒だらけ 節分献立	⑥クリスマス会 ⑦クリスマス会プレゼント ⑥新年会 ⑦疾患別血液検査	自立支援型地域ケア会議(事例検討) ケアマネ定例会
1月	⑥なんでも相談日 ⑦地震時通報避難訓練	ひな祭り献立 春彼岸献立	誕生会献立（毎月10日前後） ⑨受水槽清掃・水質検査 ⑩職員通報訓練(安否確認メール)	⑥ひな祭り ⑦疾患別血液検査 ⑧役員会 ⑥内科回診（月木）⑨歯科医往診 ⑩精神科回診（月1回） ⑪PT指導訓練 ⑫糖尿病検査採便 ⑬理容日（奇数月第1火） ⑭ドライブ、ミュージックケア、ナッ メロを歌う会、傾聴ボランティア	毎週1回ケアプラン会議
2月	⑥なんでも相談日 ⑦地震時通報避難訓練		企画会議（毎月10日前後） 入所施設委員会(奇数月) 防災委員会(随時)	⑥介護支援専門員再研修 ⑦県社協施設職員研修（高齢者介護関係 職員研修・社会福祉専門講座） ⑧主任介護支援専門員研修 研修委員会（毎月第3火） 広報活動委員会（随時） 地域交流委員会（随時）	毎週1回ケアプラン会議